

2026年1月28日

第26期（令和7年度）第10回理事会式次第

- 1.日時： 2026年1月28日（水） 16:00～17:00
- 2.場所： 千代田区神田神保町1-2-5 和栗ハトヤビル6階
NPO法人SOS総合相談グループ内 会議室
- 3.出席者（敬称略）：
理事：本郷亮、石田泉、角田榮二、宮田浄子、谷治博史、大和陽一郎、川崎達也、
勝田基、大澤雅勝、小林慶子、本山恭子、蓮井俊治、栗原哲哉

(ワライ)齋藤眞弓、吉川知宏、田中周子、鈴木亨、川邊憲一、松木将企
監事：松下明夫、津吹一晴
【出席者数】理事19名（内オンライン6名）、監事2名（内オンライン0名）
<欠席者> 中村哲志
【欠席者数】理事1名、監事0名
- 4.議事：
 - (1) 理事長挨拶
 - (2) 議事録署名人指名
 - (3) 審議事項
 - ①新規入会者の件
(吉村美夏子氏：法務部会)
 - (4) 討議事項
なし
 - (5) 報告事項
 - ①相談業務委員会
 - ・相談実績
 - ・部会報告（心理）
 - ②事業推進委員会
 - ③研究・研修委員会
 - ④情報管理委員会
 - ⑤総務・財務委員会
 - (6) 事務局報告等その他

次回理事会： 2026年2月25日（水） 16:00～

第 26 期（令和 7 年度）第 9 回理事会議事録

1. 日時：2025 年 12 月 17 日（水）16:00～17:00
2. 場所：千代田区神田神保町 1 - 2 - 5 和栗ハトヤビル 6 階
NPO 法人 SOS 総合相談グループ内会議室

<出席者>

（理事）

本郷 亮、石田 泉、角田榮二、宮田浄子、齋藤眞弓、谷治博史、大和陽一郎、吉川知宏、川崎達也、田中周子、勝田 基、大澤雅勝、鈴木 亨、川邊憲一、小林慶子、松木将企、本山恭子、中村哲志、蓮井俊治、栗原哲哉

（監事）

松下明夫、津吹一晴

（敬称略）

- ・出席者：理事 20 名、監事 2 名（内オンライン出席：理事 4 名、監事 0 名）
- ・欠席者：理事 0 名、監事 0 名 （下線欠席）

3. 理事長挨拶

特になし。

4. 議事録署名人の指名

議事録署名人として、勝田 基、鈴木 亨の両氏が指名され両氏とも承諾した。

5. 審議事項

①新規入会者の件

（濱 のぞみ 氏：家庭・教育部会）

- ・濱 のぞみ 氏について紹介者の小林慶子氏から紹介があり、異議なく承認された。その後本人から挨拶があった。

6. 討議事項

①2026 年度主要スケジュール&カレンダーについて

栗原事務局長から資料に基づき説明があった。

- ・第 26 期総会を 5/25（月）17:00 から実施することとし、1 月から総会準備を開始する。そのため 4 月、5 月の理事会開催日が変則となるため注意願いたい。
- ・夏季集中休日、年末年始休日は規程に則り設定した。

7. 報告事項

（1）相談業務委員会

石田委員長から資料に基づき説明があった。

- ・11 月度相談実績は単月 222 件、9 件/前年、累計 1,9175 件、+73 件/前年となり、過去最多を維持している。

（2）事業推進委員会

角田委員長から 12/10 に開催した同委員会について資料に基づき説明があった。

- ・契約先事務局向けサテライトスクールを 2026.1.13、共済会・福祉会情報交換会を同 3.5 にそれぞれ SOS 事務所で開催予定。

(3) 研究・研修委員会

宮田委員長から本理事会前に開催した委員会について説明があった。

- ・ 12/12 研修忘年会を開催

出席者：研修会：32名（内オンライン3名）、忘年会：27名。

- ・ 第3回、4回研修会は、「直近の法律、制度等の改訂」について各部会から発表いただくこととしたい。

第3回：2/20（金）16:00- 法務、心理、家庭、暮らし

第4回：3/19（木）16:00- 税務、不動産、社保、相続 を予定

(4) 情報管理委員会

なし

(5) 総務財務委員会

栗原委員長から予算進捗について資料に基づき説明があった。

- ・ 研修事業が好調のため、25周年記念イベントの費用増をカバーし予算キープ見込み。

8. 事務局報告、その他

栗原委員長から今後の予定について資料に基づき説明があった。

次回開催予定：1月28日（水）16:00～

以上

2026年 / 月 / 日

議 長 本郷 亮

議事録署名人 勝田 基

議事録署名人 鈴木 亨

新規入会者の件

1. 氏名：吉村 美夏子 氏（ヨシムラ ミカコ）氏

- ・ 弁護士
- ・ 紹介者：蓮井 俊治 氏（法務部会）
- ・ 入会日：2026年2月1日
- ・ 所属部会：法務部会

第26期（2025年度）12月度分野別相談件数実績

大分類	前期同月累計		今期				内 一般相談		
			当月	累計		前期 差異	前期	今期	差異
法律	842	41%	91	979	46%	137	5	7	2
税務・金融（注1）	281	14%	41	349	17%	68	6	4	▲ 2
不動産	200	10%	5	137	6%	▲ 63	7	3	▲ 4
心理	96	5%	8	102	5%	6	2	1	▲ 1
家庭・教育	104	5%	10	93	4%	▲ 11	5	3	▲ 2
暮らし	76	4%	10	61	3%	▲ 15	4	3	▲ 1
社保・労務	165	8%	7	114	5%	▲ 51	0	2	2
相続・遺言	289	14%	26	280	13%	▲ 9	1	0	▲ 1
計	2,053	100%	198	2,115	100%	62	30	23	▲ 7

（注1）経営は税務・金融を含む

同月比較	前期同月	当期同月	同月差異	備考
	209	198	▲ 11	9月以来過去最多継続も 当月伸び悩み
差異説明	(増要因) メディパル+9、物産会+4、キヤノン労組+4、キヤノングループ労組+4 (減要因) サトーグループ-2、東京ガス-2、オムロン-2、村上開明堂-1、東京地下鉄-1 (増減内訳) 増加：17団体/42件・減少：18団体/-58件・新規：5件・解約：0件			

累計比較	前期累計	当期累計	累計差異	備考
	2,053	2,115	62	過去3番目に後退
差異説明	(増要因) テルモ+40、イオン+36、電通+29、読売グループ+26、BIPROGY+21 (減要因) 東日本OB会-15、農中旧友会-11、小糸製作所-11、メディパル-10 (増減内訳) 増加：23団体/264件・減少：25団体/-257件・新規：60件・解約：-5件			

(参考)	当月実績件数	当期累計件数	前期累計件数	差異
土曜日相談	14	161	158	3
クイックレスポンス	4	23	46	▲ 23
面談による相談	33	453	400	53
内ZOOM相談	21	239	179	60

2025年12月度 顧客別相談実績件数

	顧客 コード	顧客名	契約			第25期		第26期		前期比較 差異
			開始	終了	区分	同月累計	年間値	当月	累計	
1	129	イオングッドライフクラブ	2001/2			526	729	33	562	36
2	135	東京ガス株式会社	2010/4			106	140	13	118	12
3	101	TOPPANグループ福祉会	1999/4			153	195	9	106	△ 47
4	153	株式会社電通	2013/4			75	101	9	104	29
5	175	読売グループ共済会	2021/4			71	94	9	97	26
6	140	サントリーホールディングス株式会社	2010/10			96	136	7	92	△ 4
7	103	東京電力ホールディングス株式会社	2001/10			67	100	8	85	18
8	169	テルモ株式会社	2019/9			43	62	7	83	40
9	122	三菱UFJ信託銀行株式会社	2000/6			62	89	7	58	△ 4
10	170	富士フイルム共済会	2019/9			81	96	5	57	△ 24
11	105	オムロン株式会社	2002/8			52	76	3	55	3
12	104	物産会	2002/2			40	56	5	46	6
13	114	アサヒグループ共済会ニコット	2005/6			72	100	2	45	△ 27
14	137	味の素グループ共済会	2010/6			40	47	7	44	4
15	165	公益財団法人日本野鳥の会	2018/7			62	76	3	36	△ 26
16	102	リコーグループ福祉会	2000/8			54	66	7	36	△ 18
17	174	農林中央金庫旧友会	2020/5			47	65	7	36	△ 11
18	119	メディパルグループ共済会	2006/9			43	55	9	33	△ 10
19	124	オリンパス労働組合	2007/8			32	35	4	31	△ 1
20	117	富士フイルムビジネスイノベーション株式会社	2005/7			19	32	3	28	9
21	144	王子マネジメントオフィス株式会社	2011/4			21	27	2	24	3
22	154	東日本鉄道OB会	2013/4			38	46	3	23	△ 15
23	106	キャノン労働組合	2002/9			22	30	4	22	0
24	184	BIPROGY福祉会	2025/4		新規	—	—	3	21	—
25	186	協同組合小糸製作所協力会	2025/4		新規	—	—	0	20	—
26	163	京浜急行電鉄株式会社	2018/4			3	7	1	19	16
27	166	松竹株式会社	2018/8			11	18	2	19	8
28	131	理研ビタミン株式会社	2009/5			1	4	2	18	17
29	164	株式会社小糸製作所	2018/6			27	40	1	16	△ 11
30	156	ヤマザキ製パン従業員組合	2013/6			21	26	2	16	△ 5
31	110	キャノングループ労働組合協議会	2004/9			12	16	4	15	3
32	183	一般社団法人サトーグループ共済会	2024/8			14	18	1	13	△ 1
33	107	全オカムラ労働組合連合会	2002/10			15	20	3	12	△ 3
34	133	長瀬産業株式会社	2009/11			1	7	1	10	9
35	160	エースコック株式会社	2017/11			4	13	2	10	6
36	188	コイト電工株式会社	2025/4		新規			2	10	—
37	168	株式会社トーキン	2018/8			6	13	0	9	3
38	177	東京地下鉄株式会社	2022/6			29	35	1	9	△ 20
39	187	小糸九州株式会社	2025/4		新規	—	—	0	7	—
40	162	株式会社J-BISメンテナンス	2018/4			2	2	2	6	4
41	176	鈴与シンワート株式会社	2021/4			5	5	0	5	0
42	158	ドコモ同友会	2014/12			11	12	0	5	△ 6
43	182	株式会社東京金融取引所	2024/4			6	8	0	5	△ 1
44	179	全内田洋行労働組合	2023/9			1	5	0	4	3
45	126	株式会社電通プロモーション	2008/8			2	3	1	4	2
46	108	株式会社ダイショー	2002/10			0	1	2	4	4
47	180	長野県信用組合	2024/4			4	5	0	3	△ 1
48	178	株式会社村上開明堂	2022/6			10	11	0	3	△ 7
49	127	東京書籍株式会社	2008/12			0	0	0	3	3
50	181	エビデント労働組合	2024/3			7	9	0	2	△ 5
51	189	北海道イシダ株式会社	2025/7		新規			0	2	2
52	139	株式会社コスモテック	2010/8			2	2	0	1	△ 1
53	185	Space Direction株式会社	2025/4		新規	—	—	0	0	—
54	121	コスモ・バイオ株式会社	2007/6			0	1	0	0	0
55	173	株式会社ENEOS NUC	2020/6			2	2	0	0	△ 2
56	155	株式会社ネクセライズ	2013/5			0	0	0	0	0
57	900	一般				30	40	2	23	△ 7
58	999	調整（※前期契約解約分）				5	5	0	0	△ 5
合	計					2,053	2,781	198	2,115	62

月別相談実績件数の経年比較

	顧客数 (期首)	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		順位
		当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	
第13期	2012年度	53	176	181	357	201	558	197	755	172	927	189	1,116	200	1,316	208	1,524	163	1,687	167	1,854	191	2,045	171	2,216	9
第14期	2013年度	56	204	222	426	231	657	191	848	175	1,023	202	1,225	212	1,437	170	1,607	170	1,777	201	1,978	199	2,177	176	2,353	8
第15期	2014年度	53	202	205	407	186	593	201	794	130	924	180	1,104	288	1,392	200	1,592	171	1,763	203	1,966	219	2,185	212	2,397	7
第16期	2015年度	52	167	180	347	224	571	243	814	136	950	152	1,102	181	1,283	164	1,447	180	1,627	178	1,805	194	1,999	169	2,168	11
第17期	2016年度	48	186	151	337	199	536	159	695	135	830	182	1,012	171	1,183	161	1,344	144	1,488	164	1,652	181	1,833	178	2,011	12
第18期	2017年度	48	125	152	277	154	431	163	594	138	732	160	892	191	1,083	179	1,262	144	1,406	154	1,560	162	1,722	166	1,888	13
第19期	2018年度	52	172	164	336	176	512	175	687	159	846	183	1,029	205	1,234	174	1,408	208	1,616	178	1,794	193	1,987	221	2,208	10
第20期	2019年度	51	205	190	395	261	656	263	919	220	1,139	246	1,385	250	1,635	265	1,900	234	2,134	218	2,352	260	2,612	236	2,848	1
第21期	2020年度	53	193	188	381	235	616	258	874	194	1,068	257	1,325	240	1,565	205	1,770	226	1,996	194	2,190	203	2,393	280	2,673	5
第22期	2021年度	50	248	201	449	245	694	169	863	151	1,014	217	1,231	231	1,462	243	1,705	207	1,912	167	2,079	172	2,251	251	2,502	6
第23期	2022年度	47	228	211	439	243	682	206	888	190	1,078	235	1,313	207	1,520	233	1,753	205	1,958	205	2,163	261	2,424	299	2,723	4
第24期	2023年度	48	246	223	469	274	743	231	974	203	1,177	245	1,422	236	1,658	254	1,912	226	2,138	225	2,363	227	2,590	234	2,824	2
第25期	2024年度	51	251	204	455	238	693	245	938	202	1,140	240	1,380	251	1,631	213	1,844	209	2,053	239	2,292	230	2,522	259	2,781	3
第26期	2025年度	56	246	242	488	241	729	228	957	210	1,167	280	1,447	248	1,695	222	1,917	198	2,115	0	0	0	0	0	0	0

過去順位

3 1 1 5 2 6 2 2 2 1 1 4 1 5 1 8 3

<参考>

～2024年度最多年度	2013年度	2024年度	2023年度	2023年度	2023年度	2023年度	2019年度	2023年度	2019年度	2023年度	2020年度	2023年度	2014年度	2023年度	2019年度	2023年度	2019年度	2023年度	2024年度	2023年度	2022年度	2019年度	2022年度	2019年度
件数	56	251	223	469	274	743	263	974	220	1,177	257	1,422	288	1,658	265	1,912	234	2,138	239	2,363	261	2,612	299	2,848
2025年度差異	0	-5	19	19	-33	-14	-35	-17	-10	-10	23	25	-40	37	-43	5	-36	-23						

2025 年度 第 2 回 心理部会 議事録

日 時	令和 8 年 1 月 11 日（日）10 時 30 分～11 時 30 分
場 所	SOS 総合相談グループ会議室
出席者	中村さん（事務局）、田中周子先生、水野邦雄先生、齋藤祐子先生、 松山朋子先生、河原佳代先生、吉田斎子（記録係）、
議 題	
<p>I) 事務局からの連絡事項・ビデオ視聴「SOS25 周年記念」</p> <p>II) ケース共有</p> <p>III) その他、来年度について</p>	
討 議 事 項	
<p><u>I) 事務局からの連絡事項・ビデオ視聴「SOS25 周年記念」</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 25 周年記念ビデオを視聴し、SOS の歴史に触れる <p><u>II) ケース共有</u></p> <p>松山先生より、継続ケースについて、いつまで相談を続けるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年 11 月ご自身で心療内科を受診、服薬していた。自ら申し出て、家から近く、残業もないところへ異動しており、本人に困り感がなく安定していると思われていた。 ・ 12 月父親が MCI の診断を受け、将来に不安を感じとても不安定になっていた。今を大切にするため旅行を勧めるも、お金を使いたくないと返答、話題を広げようとしても話が広がらない。1 問 1 答になる、以前はオーケストラに参加していたが、今はオーディション待ち、家族以外では話をするのは SOS のみ、今後の介護要員確保のため結婚を考えるとの発言あり。 <p>⇒ 継続希望であれば、父親の会社の家族として利用しているので、退職後は使用できなくなるかもしれないと、事前に期限を提示するとよいのではないか。お金の管理、結婚観、将来への不安などをあらためて話し合い、可能な限り続けてよいのではないかと意見あり。</p> <p><u>III) その他、来年度について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員向けの研修会が、第 3 回 2 月 20 日と第 4 回 3 月 19 日に開催される。ぜひ、時間のある方はご参加ください。 ・ 第 3 回は吉田が心理部会を代表し、「不登校・ひきこもりについて」話をする予定。 <p>⇒ 不登校の目指すところは学校復帰が全てではない。中学でも通信制の選択肢はある。不登校・ひきこもりには色々な状況がある。各部門で話が出た際は、不登校を否定することなく、お困りであれば心理相談へ繋げいただくことを提案する等アドバイスあり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度も 2 回の部会での勉強会実施を予定、お当番の担当希望を確認する。 	

2025年度 第10回事業推進委員会議事録

日時	2026年1月14日(水) 16:00~17:00	
場所	SOS会議スペース	
出席者	事務所：角田榮二、勝田基、大澤雅勝、尚樹孝雄、香取昂宏、多田 純、柳亭左龍 本郷 亮 (OB) 栗原哲哉、栢原広幸 Zoom：板橋英隆 (欠席：本橋克典、田沼和男、高瀬公芳、細川 潤、泉谷史郎) (敬称略)	
議 題		
	1. 相談者向け動画情報サービス：進捗について	
	2. 事業企画室報告	
	1. 相談者向け動画情報サービス：進捗について 栢原より進捗について説明。収録済み6件のうち2件の編集が完成し、1件を公開済み。 今後残りの4件についても編集作業を進め、月1件のペースで公開しながら4月以降にて新規収録を進める予定。	
	2. 事業企画室報告 栗原事務局長より資料に基づいて説明。2/13実施予定のサテライトスクール、および専用ポータルからの相談状況について、実際に専用ポータルを使用しながら説明した。 主な内容として、 <ul style="list-style-type: none"> ・サテライトスクールの申込み手段について、すでに専用ポータルがある契約先については専用ポータル経由で申込みページに進むようにしている→サテライトスクール申込みだけでなく、専用ポータル自体を周知することも重要な目的。 ・現時点ですでに65名の申込みがあるが、うち62名は専用ポータルからのもの。 ・今回はセミナー申し込み後のZOOM情報の送付やセミナー終了後のアンケート依頼メールもすべて自動的に送付するように設計しているため、従来よりも大幅に事務手続きが効率化できる。 ・通常業務での相談受付においても、極力電話からではなく専用ポータル経由にすることで事務局の手間を約30%削減できる見込み。 ・現在、56件の契約先のうち39件が専用ポータル導入済み。残りの17件についても引き続き導入を進めていく予定。 ・将来的に専用ポータル→サイボウズに紐づけることで予約重複ミス防止等によりさらに事務局の効率化を図りたい。 	
	以上	
	●次回開催は、2026年2月10日(火) 16:00~17:00 ※会議終了後に懇親会を行う予定です。詳細は別途ご連絡します。	

事業企画室報告

1. 12月相談実績

別紙参照

2. 2025年度第2回サテライトスクール

詳細別紙参照

①日時：2月13日（金） 16:00-17:15

②テーマ：「退職金の受け取り方と資産運用」～高齢期の資産運用リスク

講師：角田榮二

③実施方法：オンライン（事前申込制）

④案内先：契約先事務局および従業員、会員等

⑤案内方法：全事務局へ1/8一斉送信

・専用ポータル導入顧客

各ポータルから申し込み（ポータル url、QRコード付）

・未導入顧客

セミナー申込サイトから申し込み

→締切：2/12（木）

3. ツール別相談申込状況：2025.4～12

	2024	2025	増減
電話	1,747	1,604	-143
SOS 代表メール	155	134	-21
SOS 一般向け HP	111	189	+78
専用ポータル	4	121	+117
その他	15	13	-2
計	2,032	2,061	+29

・メールからの申込が増加

・メールからの相談申し込みは電話からより10才程度年齢が低い

・専用ポータルからの申込がある顧客は相談の増加傾向が認められる

詳細別紙参照

以上

お客様各位

2026年1月8日
SOS総合相談グループ
理事長 本郷 亮

2025年度第2回サテライトスクール
「退職金の受け取り方と資産運用・高齢期の資産運用リスク」の
ご案内

拝啓 平素は格別のご高配をたまわり厚く御礼申し上げます。

本年度第2回サテライトスクールを下記の通り開催いたします。

昨今「資産運用」についてのご相談が急増しています。

日銀の金融緩和策等を背景に株価は最高値を更新し金の価格も急騰。一方でインフレは加速し生活を圧迫しつつあります。そのような混沌とし、先が見えない中で貴重な資産をどのように運用して行けば良いのか？についての関心が急速に高まりつつあるようです。

そこで今回は特に「定年後を見据えて資産運用をどのように考えて行くべきか」に焦点を当て、当グループ副理事長でファイナンシャルプランナーの角田を講師としたセミナーを企画しました。

定年後の経済生活、金融資産保有状況を元にグローバルなお金の動きを交え、中立的な立場で高齢期の資産運用の留意点について解説します。

是非この機会にご自身の資産形成についてちょっと考えてみませんか？

なお、セミナー受講後のアンケートにご回答いただいた方の中から抽選で10名の方に、当グループ会員で落語家師匠 柳亭左龍の著書「イキでイナセな江戸ことば」（三笠書房）をプレゼントいたします。

詳細は下記をご覧ください。

記

敬具

1. 日時：2026年2月13日（金）16:00-17:15
2. テーマ：「退職金の受け取り方と資産運用・高齢期の資産運用リスク」
3. 講師：角田榮二 ファイナンシャルプランナー ※SOS総合相談グループ副理事長・相談委員
4. 実施方法：オンライン（Zoom 配信）
※対面（リアル）形式でのセミナーはございません。
5. 受講料：無料
6. ご案内先
・お客様事務局および福利厚生関係ご担当様
・ご契約先従業員、会員、組合員の皆様
7. お申込みについて
下記の「セミナー申込サイト」からお申込み下さい。

https://www.sos-sodan.jp/c_seminar%20request



・締切：2026年2月12日（木）

問合せ先：事務局 栗原哲哉、栃原広幸
TEL:03-3291-4120
Mail: jigyou@sos-sodan.jp

以上

11

TOPPAN グループ福祉会様

2026年1月8日
SOS総合相談グループ
理事長 本郷 亮

2025年度第2回サテライトスクール
「退職金の受け取り方と資産運用・高齢期の資産運用リスク」の
ご案内

拝啓 平素は格別のご高配をたまわり厚く御礼申し上げます。

本年度第2回サテライトスクールを下記の通り開催いたします。

昨今「資産運用」についてのご相談が急増しています。

日銀の金融緩和策等を背景に株価は最高値を更新し金の価格も急騰。一方でインフレは加速し生活を圧迫しつつあります。そのような混沌とし、先が見えない中で貴重な資産をどのように運用して行けば良いのか？についての関心が急速に高まりつつあるようです。

そこで今回は特に「定年後を見据えて資産運用をどのように考えて行くべきか」に焦点を当て、当グループ副理事長でファイナンシャルプランナーの角田を講師としたセミナーを企画しました。

定年後の経済生活、金融資産保有状況を元にグローバルなお金の動きを交え、中立的な立場で高齢期の資産運用の留意点について解説します。

是非この機会にご自身の資産形成についてちょっと考えてみませんか？

なお、セミナー受講後のアンケートにご回答いただいた方の中から抽選で10名の方に、当グループ会員で落語家師匠 柳亭左龍の著書「イキでイナセな江戸ことば」（三笠書房）をプレゼントいたします。

詳細は下記をご覧ください。

記

敬具

1. 日時：2026年2月13日（金）16:00-17:15
2. テーマ：「退職金の受け取り方と資産運用・高齢期の資産運用リスク」
3. 講師：角田榮二 ファイナンシャルプランナー ※SOS総合相談グループ副理事長・相談委員
4. 実施方法：オンライン（Zoom 配信）
※対面（リアル）形式でのセミナーはございません。
5. 受講料：無料
6. ご案内先
・お客様事務局および福利厚生関係ご担当様
・ご契約先従業員、会員、組合員の皆様
7. お申込みについて
TOPPAN グループ福祉会様専用ポータルサイトからお申込み下さい。

https://www.sos-sodan.jp/c_1010_top



・締切：2026年2月12日（木）

問合せ先：事務局 栗原哲哉、栃原広幸
TEL:03-3291-4120
Mail: jigyou@sos-sodan.jp

以上

専用ポータルサイト情報

SOS閲覧用

url

https://www.sos-sodan.jp/c****top_pd

QRコード



差出人： [SOS総合相談グループ](#)
宛先： jigyousos@sos-sodan.jp
件名： お申込みありがとうございます SOS総合相談グループsenyou
日付： 2026年1月14日 9:26:46

※このメールに返信しても相手には届きませんのでご注意ください。
SOS総合相談グループ お申込みフォームへのご登録内容をお送りいたします。
投稿日時： 2026/01/14 09:26:45
受付番号： seminar_senyou-20260213-000053

＝投稿内容＝

個人情報の取り扱いに関する同意文に同意する 必須：同意する
セミナー名称：2025年度第2回サテライトスクール 2026/2/13 16:00～
契約企業、団体名：東京書籍株式会社
名前（漢字）：■■■■■
フリガナ：■■■■■■■■■■
契約先との関係：従業員、会員、組合員等
メールアドレス：■■■■■■■■
電話番号：■■■■■■■■
お申込みありがとうございます。

<オンライン情報>

当日は下記からzoomでご参加ください。

- 1.セミナー名：「高齢期の資産運用リスク」
- 2.日時：2026年2月13日（金）16:00～17:15
- 3.zoom情報：

<https://us02web.zoom.us/j/83879563789?pwd=ih6HP65Q1dGwrVbUHxbkZQZpZXU8DB.1>

ミーティング ID: 838 7956 3789

パスコード: 309737

<お願い>

- ・セミナー開始15分前から入室可能です。
- ・セミナー中は必ずマイクをミュートにしてください。
- ・セミナーの録画、録音はご遠慮ください。
- ・セミナー終了後、「受講アンケート」へのご協力をお願いします。
アンケートサイト：https://www.sos-sodan.jp/c_seminar%20%20worksheet
※アンケート回答後、当日資料の参照、ダウンロードサイトが表示されます。
- ・本メールの他者へ転送等は禁止します。
- ・やむを得ずキャンセルする場合は必ず本メールの「キャンセルする」旨記入し、返信してください。

※受講者数に限りがあるのでご協力お願いします。

<問合せ先>

SOS総合相談グループ 事務局

TEL:03-3291-4120（平日 9:30～17:00）

Mail:jigyousos@sos-sodan.jp

「第2回サテライトスクール」参加者内訳

1月19日

	専用Pより	専用P以外	合計
事務局、 福利厚生等	18	4	22
一般 (従業員等)	115	0	115
合計	133	4	137

<専用HP>

メディパルグループ共済会	107
東京書籍株式会社	5
TOPPANグループ福祉会	4
株式会社東京金融取引所	3
物産会	3
ドコモ同友会	2
東京地下鉄株式会社	2
ベネッセグループ共済会	2
京浜急行電鉄株式会社	1
BIPROGY福祉会	1
ENEOS NUC	1
リコーグループ福祉会	1
テルモ株式会社	1

<専用HP以外>

オムロン共済会	2
アサヒグループ	1
リコーグループ	1

相談申込受付状況：4月～12月実績

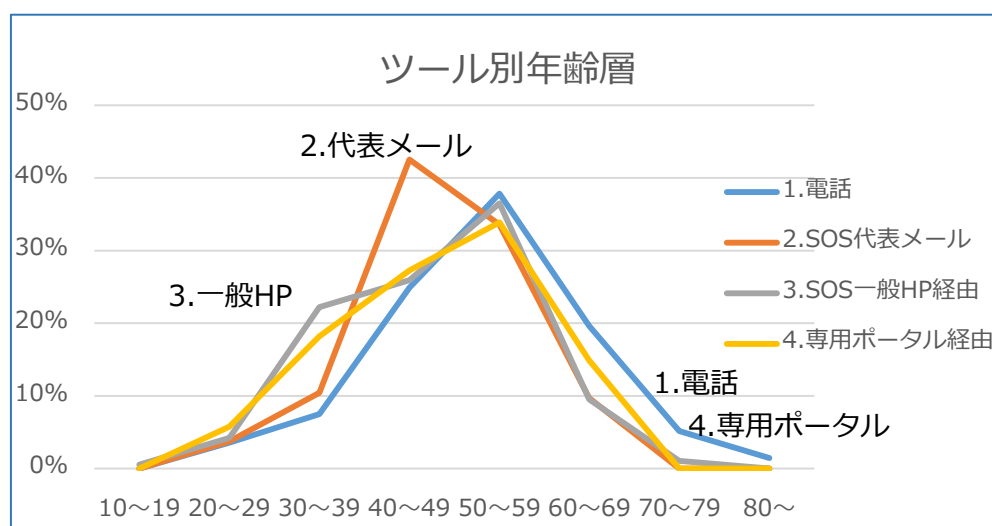
	2024	2025	増減	2024	2025	増減
ツール	件数	件数	件数	構成比	構成比	件数
1.電話	1,747	1,604	-143	86%	78%	-8%
2.SOS代表メール	155	134	-21	8%	7%	-1%
3.SOS一般HP経由	111	189	78	5%	9%	4%
4.専用ポータル経由	4	121	117	0%	6%	6%
5.その他	15	13	-2	1%	1%	0%
計	2,032	2,061	29	100%	100%	0%

申込ツール別年齢層：4月～12月

年齢層	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
1.電話	0	57	120	399	607	315	83	23	1,604
2.SOS代表メール	0	5	14	57	45	13	0	0	134
3.SOS一般HP経由	1	8	42	49	69	18	2	0	189
4.専用ポータル経由	0	7	22	33	41	18	0	0	121
5.その他	0	4	1	2	3	1	1	1	13
計	1	81	199	540	765	365	86	24	2,061

(構成比)

年齢層	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
1.電話	0%	4%	7%	25%	38%	20%	5%	1%	100%
2.SOS代表メール	0%	4%	10%	43%	34%	10%	0%	0%	100%
3.SOS一般HP経由	1%	4%	22%	26%	37%	10%	1%	0%	100%
4.専用ポータル経由	0%	6%	18%	27%	34%	15%	0%	0%	100%
5.その他	0%	31%	8%	15%	23%	8%	8%	8%	100%
計	0%	4%	10%	26%	37%	18%	4%	1%	100%



専用ポータル経由：2025年4月～12月実績

	顧客名	相談申込			相談実績			
		ポータル計	申込総計	ポータル比率	2024	2025	増減	
1	テルモ株式会社	20	80	25%	43	83	40	○
2	東京ガス株式会社	16	116	14%	106	118	12	○
3	味の素グループ共済会	12	43	28%	40	44	4	○
4	協同組合小糸製作所協力会	11	20	55%		20	20	★
5	BIPROGY福祉会	7	21	33%		21	21	★
6	メディパルグループ共済会	6	32	19%	43	33	-10	
7	京浜急行電鉄株式会社	6	17	35%	3	19	16	○
8	理研ビタミン株式会社	6	17	35%	1	18	17	○
9	読売グループ共済会	5	94	5%	71	97	26	○
10	コイト電工株式会社	4	10	40%		10	10	★
11	リコーグループ福祉会	4	36	11%	54	36	-18	
12	富士フイルムビジネスイノベーション労働組	5	27	19%	19	28	9	○
13	イオングッドライフクラブ	3	553	1%	526	562	36	○
14	株式会社小糸製作所	3	15	20%	27	16	-11	
15	長野県信用組合	3	3	100%	4	3	-1	
16	鈴与シンワート株式会社	3	5	60%	5	5	0	
17	オリンパス労働組合	2	31	6%	32	31	-1	
18	株式会社トーキン	2	9	22%	6	9	3	○
19	小糸九州株式会社	2	7	29%		7	7	★
20	物産会	1	44	2%	40	46	6	○
	総計	121	1,235	10%	1,020	1,206	186	

専用ポータル導入進捗状況

グループ	NO	顧客 CD	顧客 番号	顧客名	運用中	
0	1	101	1010	TOPPANグループ福祉会	○	
0	2	105	1054	オムロン株式会社		消極的
0	3	102	1021	リコーグループ福祉会	○	
0	4	169	1697	テルモ株式会社	○	
0	5	114	1149	アサヒグループ共済会ニコット		
0	6	183	1839	一般社団法人サトーグループ共済会		
0	7	168	1686	株式会社トーキン	○	
0	8	133	1339	長瀬産業株式会社		
1	9	178	1784	株式会社村上開明堂	○	
1	10	182	1828	株式会社東京金融取引所	○	
1	11	166	1665	松竹株式会社		
1	12	176	1762	鈴与シンワート株式会社	○	
1	13	160	1600	エースコック株式会社	○	
1	14	126	1265	株式会社電通プロモーション		消極的
1	15	163	1632	京浜急行電鉄株式会社	○	
1	16	180	1806	長野県信用組合	○	
1	17	108	1087	株式会社ダイショー	○	
1	18	121	1212	コスモ・バイオ株式会社	○	
1	19	139	1392	株式会社コスモテック		消極的
1	20	155	1557	株式会社ネクセライズ	○	
1	21	162	1621	建設塗装工業株式会社		
1	22	173	1739	株式会社ENEOS NUC	○	
1	23	179	1795	全内田洋行労働組合	○	
2	24	124	1244	オリンパス労働組合	○	
2	25	106	1065	キヤノン労働組合		
2	26	156	1568	ヤマザキ製パン従業員組合	○	
2	27	117	1170	富士フイルムビジネスイノベーション労働組合	○	
2	28	164	1643	株式会社小糸製作所	○	
2	29	107	1076	全オカムラ労働組合連合会	○	
2	30	110	1108	キヤノングループ労働組合協議会	○	
2	31	158	1589	ドコモ同友会	○	
2	32	181	1817	エビデント労働組合		
2	33	131	1318	理研ビタミン株式会社	○	
2	34	127	1276	東京書籍株式会社	○	
3	35	170	1708	富士フイルム共済会	○	
3	36	135	1350	東京ガス株式会社	○	
3	37	103	1032	東京電力ホールディングス株式会社		
3	38	140	1403	サントリーホールディングス株式会社		
3	39	153	1535	株式会社電通		
3	40	175	1751	読売グループ共済会	○	
3	41	165	1654	公益財団法人日本野鳥の会		消極的
3	42	119	1191	メディパルグループ共済会	○	
3	43	122	1223	三菱UFJ信託銀行株式会社	○	
3	44	174	1740	農林中央金庫旧友会	○	
3	45	104	1043	物産会	○	
3	46	137	1371	味の素グループ共済会	○	
3	47	154	1546	東日本鉄道OB会		
3	48	177	1773	東京地下鉄株式会社	○	
3	49	144	1444	王子マネージメントオフィス株式会社	○	
3	50	129	1297	イオングッドライフクラブ	○	
新	51	184	1840	BIPROGY福祉会	○	
新	52	185	1851	Space Direction株式会社	○	
新	53	186	1862	協同組合小糸製作所協力会	○	
新	54	187	1873	小糸九州株式会社	○	
新	55	188	1884	コイト電工株式会社	○	
新	56	101	1011	トッパン友の会	○	
新	57	189	1895	北海道イシダ	○	

導入済み 42

未導入 15

2026年1月27日

福祉会、共済会様各位

SOS総合相談グループ

理事長 本郷 亮

「福祉会、共済会様 情報交換会 2025」の開催について
(ご案内)

拝啓 貴法人におかれましては、益々のご隆昌のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

先般、事前にご案内致しました福祉会、共済会様をお招きしての情報交換会を下記にて開催いたします。

ご多忙とは存じますが是非ご参加いただきたくよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 開催日時：2026年3月5日（木）

15:00～17:15：情報交換会

17:30～19:00：情報交換懇親会

2. 場 所：SOS 総合相談グループ

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2-5 和栗ハトヤビル6F

地下鉄神保町駅 A5 出口 徒歩5分

JR 御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口 徒歩8分

<https://www.sos-sodan.jp/access>

3. 開催方法：現地参加またはオンライン参加

※会場の都合により現地参加の場合は原則として2名/社までとさせていただきます。

※オンライン参加の場合は別途 zoom の情報をお送りします。

4. スケジュール（予定）

15:00～17:15 情報交換会

(1) SOS 総合相談グループ報告

・相談状況報告、相談委員紹介他

(2) 各共済会、福祉会様活動状況について

①ご参加各社活動紹介

※添付の「活動状況紹介シート」を用い、4分/各社程度でご発表をお願いします

②グループ意見交換

グループA：共済会、福祉会の課題と今後について

グループB：会員への周知方法と課題、施策について

・ご希望のグループにご参加ください。複数名でご参加いただく場合はそれぞれのグループへの参加も可能です。

- ・希望するグループを下記「情報交換会サイト」の「参加申込」内で選択ください。
(オンラインでご参加の場合はグループ B への参加となります)

17:30～19:00 意見交換懇親会

場所：SOS 総合相談グループ事務所

5. ご案内先 (50 音順)

- ・アサヒグループ共済会ニコット様
- ・味の素グループ共済会様
- ・イオングッドライフクラブ様
- ・オムロン共済会ウィズ様
- ・サトーグループ共済会様
- ・TOPPAN グループ福祉会様
- ・BIPROGY 福祉会様
- ・富士フイルム共済会様
- ・ベネッセグループ共済会様
- ・メディパルグループ共済会様
- ・読売グループ共済会様
- ・リコーグループ福祉会様

<ご依頼事項>

(1) 「参加申込書」のご提出について

下記「情報交換会サイト」の「参加申込」から出欠、お名前等を入力、送信して下さい。

申込締切：2026年2月9日(月)

(2) 活動状況のご報告および「活動状況紹介シート」ご提出のお願い

お手数ですが添付の「活動状況紹介シート」に必要事項をご記入いただき、「情報交換会サイト」内の「活動状況紹介シート登録」にデータをご登録のうえ当日のご発表をお願いいたします。(「活動状況紹介シート」は下記サイト内からもダウンロードできます)

いただいた「活動状況紹介シート」は、当日ご参加各位へ配布をさせていただきます。

※ご欠席の場合でも本シートをご提出いただけると幸いです。

提出締切：2026年2月27日(金)

「情報交換会サイト」：<https://www.sos-sodan.jp/Exchange%20meeting>



<問合せ先>

SOS 総合相談グループ事務局 栗原、栃原

Mail: jigyou@sos-sodan.jp

Tel: 03(3291)4120

以上

第26期 第10回 研究・研修委員会 議事録

日 時	2026年1月21日(水) 15:00~15:50
場 所	SOS総合相談グループ会議室
出席者	宮田 淨子、津吹 一晴、松下 明夫、鈴木 亨(オンライン)、笠原 健治、 中村 進(オンライン)、勝田 基、丸山 玲子 OB:本郷 亮理事長、栗原 哲哉事務局長
議 題	
<p>1. 第3回・4回研修会の最終確認</p> <p>2. 令和26年度(第27期)の研究・研修委員会活動計画策定に当たって</p>	
討 議 事 項	
<p>1. 第3回・4回「法律、制度、ルール等の改正・見直し」研修会の最終確認 両研修会の講師依頼の依頼について既に12月25日に各部会長あてに発信済み</p> <p>① 第3回研修会(2月20日開催) ⇒講師は心理部会吉田氏、暮らし部会本橋氏、法務部会蓮井氏、家庭・教育部会は連絡待ちとなっている。 ⇒司会進行は津吹委員にお願いする。</p> <p>② 第4回研修会(3月19日開催) ⇒講師は社会保険・労務部会竹下氏、不動産部会、税務・金融部会、相続・遺言部会は連絡待ちとなっている。 ⇒司会進行は宮田委員長にお願いする。</p> <p>2. 令和26年度(第27期)の研究・研修委員会活動計画策定に当たって 栗原事務局長よりNEXT25タスクフォースからの提言を会員視点、顧客視点に立ったこれからのSOSのあるべき姿の説明を受けた。 来期当委員会の活動方針は前述の内容を考慮し策定することとした。 ⇒相談業務に係る外部環境の変化にどの様に打ち勝っていくかが課題となる。 特にAIの進展は脅威であり、生身の相談員でしかできない品質を確保しなければならない。このことを会員全てが理解することが鍵となる。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p>※次回第26期第11回研究・研修委員会は、2月18日(水)15時から開催する。 なお、当委員会の懇親会は、2月20日第3回研修会後に開催する。</p>	

部会長各位

2025年12月25日

SOS総合相談グループ
研究・研修委員長 宮田 淨子

2025年度第3回、第4回研修会でのご発表について

(ご依頼)

平素は研究・研修活動にご支援賜り大変ありがとうございます。

先般の理事会でご依頼させていただきましたが、今期の研修会として「各分野における法律、制度、ルール等の改正・見直し」をテーマとし2回に分け各部会から発表をいただき知識・情報の共有を図りたいと考えております。

つきましては下記の通りご協力いただきたくよろしくお願い申し上げます。

記

1. 第3回、4回研修会について

(1) テーマ

「各分野における法律、制度、ルール等の改正・見直し」について

(2) 日時、対象部会

研修会	第3回	第4回
日 時	2026年2月20日(金) 16:00~17:15	2026年3月19日(木) 16:00~17:15
場 所	SOS 事務所	SOS 事務所
発表対象	①「心理分野」(心理部会) ②「家庭・教育分野」(家庭・教育部会) ③「暮らし分野」(暮らし部会) ④「法務分野」(法務部会) ⑤ 質疑応答	①「税務・金融分野」(税務・金融部会) ②「不動産分野」(不動産部会) ③「社会保険・労務分野」 (社会保険・労務部会) ④「相続・遺言分野」(相続・遺言部会) ⑤ 質疑応答
時 間	各 15 分	各 15 分

2. ご依頼事項

(1) 上記研修会にてご発表をお願いします。

(2) 発表者の選出について

・当日ご発表いただく方を下記までご連絡下さい。

(3) 資料について

・ご発表の項目、内容についてA4 1~2枚程度でレジユメを作成してください。

・各項の内容については別紙として添付可(形式不問)。

・資料は当日の参加者に配布します。(オンライン参加者にはPDF)

<締切・連絡・送付先>

	第3回	第4回
発表者名	2026年1月20日(火)	2026年2月19日(木)
当日資料	2026年2月17日(火)	2026年3月16日(月)
連絡・送付先	事務局 丸山 sosmember@sos-sodan.jp	

以上

SOS 会員各位

2026 年 1 月 15 日

SOS 総合相談グループ

研究・研修委員長 宮田 淨子

2025 年度第 3 回研修会開催のご案内

平素は SOS 活動にご支援賜り大変ありがとうございます。

昨年度に続き、「各分野における法律、制度、ルール等の改正・見直し」をテーマとし各部会から 2 回に分けて発表をいただき知識・情報の共有を図りたいと考えております。

つきましては第 1 回目を下記の通り開催いたしますので、多くの会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 日 時：2026 年 2 月 20 日（金）16:00～17:15
2. 場 所：SOS 事務所
3. 開催方法：「事務所参加」または「オンライン参加」
4. 勉強会の内容：
「各分野における法律、制度、ルール等の改正・見直し」について
 - ① 「心理分野」（心理部会）
 - ② 「家庭・教育分野」（家庭・教育部会）
 - ③ 「暮らし分野」（暮らし部会）
 - ④ 「法務分野」（法務部会）
5. 参加方法：
事務所での参加またはオンライン（zoom）
6. 申し込み方法：
下記のサイトから申し込むか、本案内メールに参加方法を選択し返信してください。
申込サイト：<https://www.sos-sodan.jp/SOSkensyuu>
※オンラインで参加希望の方は下記でお申込みのうえ、当日は<別紙>の url から開始
5 分前までに zoom に入室してください
■締切：2 月 19 日（水）17:00
(申込・問合せ先) 事務局 丸山、中村
TEL:03-3291-4120
Mail: sosmember@sos-sodan.jp

【2025 年度第 3 回研修会申込欄】

「第 3 回研修会に参加します」

①お名前：

②参加方法

↓○

() 事務所で参加します

() オンラインで参加します

以上

<別紙>

2025 年度第 3 回研修会 ZOOM 情報

2025.2.20 16:00-

■ URL :

<https://us02web.zoom.us/j/87510570105?pwd=PLtIt9nYWzIv8Tu3DwCXKdWtEezWlt.1>

■ ミーティング ID:875 1057 0105

■ パスコード : 584613

<お願い>

- ・ 開始 5 分前までに入室してください
- ・ 勉強会開催中はマイクをミュートにしてください

令和7年度下半期 活動収支の状況

2026/1/28 8:22

(金額単位：円)	上期実績	月別実績・見込						令和7年度下期			令和7年度見込		
		10月 実績	11月 実績	12月 実績	1月 見込	2月 見込	3月 見込	合計	予算	増減	上期実績 +	年間予算	現在
入会金	40,000	0	0	0	0	40,000	0	40,000	0	40,000	80,000	20,000	60,000
会費	1,135,000	0	0	0	0	5,000	0	5,000	0	5,000	1,140,000	1,200,000	-60,000
相談事業収入	16,059,814	2,700,787	2,700,779	2,700,779	2,700,779	2,700,779	2,700,779	16,204,682	16,067,486	137,196	32,264,496	32,135,000	129,496
研修事業収入	0	0	100,000	200,000	200,000	400,000	200,000	1,100,000	300,000	800,000	1,100,000	500,000	600,000
その他収入	675,399	130,000	260,000	0	130,000	260,000	130,000	910,000	780,000	130,000	1,585,399	1,560,000	25,399
収入合計	17,910,213	2,830,787	3,060,779	2,900,779	3,030,779	3,405,779	3,030,779	18,259,682	17,147,486	1,112,196	36,169,895	35,415,000	754,895
<事業費>													
相談事業委員会	2,020,794	378,833	320,924	291,833	350,575	362,750	402,750	2,107,665	1,993,499	114,166	4,128,459	4,213,089	-84,630
事業推進委員会	856,651	1,510,757	-241,442	322,589	150,637	377,000	430,200	2,549,741	2,338,500	211,241	3,406,392	2,463,080	943,312
研究・研修委員会	142,282	24,547	42,497	61,016	12,728	14,000	170,000	324,788	260,000	64,788	467,070	528,000	-60,930
インセンティブ	597,831	0	0	3,599	0	0	37,800	41,399	37,800	3,599	639,230	581,400	57,830
事業費合計	3,617,558	1,914,137	121,979	679,037	513,940	753,750	1,040,750	5,023,593	4,629,799	393,794	8,641,151	7,785,569	855,582
<管理費>													
役員報酬	1,200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	1,200,000	1,200,000	0	2,400,000	2,400,000	0
人件費	6,779,603	986,206	876,074	2,152,122	949,334	1,094,486	1,010,650	7,068,872	7,062,105	6,767	13,848,475	13,980,328	-131,853
家賃・水道光熱費	2,932,074	489,058	486,289	487,103	494,815	488,333	488,333	2,933,931	2,929,998	3,933	5,866,005	5,859,996	6,009
通勤費	250,973	19,796	17,504	17,194	19,295	19,295	188,787	281,871	405,067	-123,196	532,844	679,394	-146,550
通信費	305,985	61,495	28,252	33,013	-66,293	40,333	50,333	147,133	147,800	-667	453,118	430,600	22,518
会議費	448,302	50,910	43,638	194,408	115,121	45,091	45,091	494,259	579,000	-84,741	942,561	1,052,818	-110,257
事務用品費	214,814	30,267	42,174	31,202	12,801	29,146	29,146	174,736	201,876	-27,140	389,550	390,752	-1,202
消耗品費	511,237	56,896	56,896	26,396	369,896	26,096	155,696	691,876	884,876	-193,000	1,203,113	1,273,597	-70,484
福利費(慶弔費)	58,987	4,802	0	0	0	0	20,000	24,802	30,000	-5,198	83,789	80,000	3,789
清掃費	153,300	25,550	25,550	25,550	25,550	25,550	25,550	153,300	153,300	0	306,600	306,600	0
減価償却費	80,046	13,342	13,342	13,342	13,342	13,342	13,342	80,052	80,052	0	160,098	160,098	0
支払手数料	292,219	0	0	0	76,500	0	0	76,500	75,600	900	368,719	367,100	1,619
広告宣伝費	36,819	0	0	0	0	0	74,000	74,000	74,000	0	110,819	86,819	24,000
保険料	21,120	0	0	0	0	0	0	0	42,000	0	21,120	61,828	-40,708
諸会費	60,000	61,650	0	0	0	0	0	61,650	82,000	0	121,650	142,000	-20,350
雑費その他	136,990	38,463	18,742	20,303	37,934	27,445	144,445	287,332	163,830	123,502	424,322	314,500	109,822
研究図書費	28,670	4,445	4,445	4,445	4,445	4,445	4,445	26,670	29,670	-3,000	55,340	59,340	-4,000
旅費交通費	22,730	0	0	2,273	0	0	5,000	7,273	5,000	2,273	30,003	10,000	20,003
租税公課	3,490	0	0	0	0	0	0	0	2,000	-2,000	3,490	2,000	1,490
寄附金	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	100,000	100,000	0	100,000
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	82,100	34,018	14,297	13,585	33,489	23,000	35,000	153,389	127,160	26,229	235,489	243,160	-7,671
管理費合計	13,482,469	2,038,435	1,808,461	3,200,633	2,248,295	2,009,117	2,445,373	13,750,314	14,111,504	-298,840	27,232,783	27,586,430	-353,647
費用合計	17,100,027	3,952,572	1,930,440	3,879,670	2,762,235	2,762,867	3,486,123	18,773,907	18,741,303	94,954	35,873,934	35,371,999	501,935
税前損益	810,186	-1,121,785	1,130,339	-978,891	268,544	642,912	-455,344	-514,225	-1,593,817	1,017,242	295,961	43,001	252,960

事務局報告

1.新年交礼会開催

- ・1/13 (火) 17:00- SOS 事務所、参加者 31 名 (前年+2 名) 75 千円 (税込)
- ・多くの方のご参加ありがとうございました

2.今後の予定

1/24	(土)	AM	土曜相談	栗原
1/28	(水)	16:00-	理事会	
2/4	(水)	16:00-	家庭・教育部会	懇親会付
2/10	(火)	15:00-	事業推進委員会	祝日繰り上げ
2/12	(木)	12:00-	テルモセミナー	「資産」角田先生
2/13	(金)	16:00-	サテライトスクール	「資産」角田先生
2/14	(土)	AM	土曜相談	中村
2/14	(土)	13:00-	TOPPAN セミナー	「介護」木村先生 「相続」大澤先生
2/18	(水)	8:30-	ヤマパンセミナー②	「資産」角田先生 修善寺
2/18	(水)	15:00-	研究・研修委員会	
2/18	(水)	16:00-	経営委員会	
2/20	(金)	16:00-	第3回研修会	心理、家庭・教育 暮らし、法務
2/21	(土)	8:30-	ヤマパンセミナー③	「資産」角田先生 修善寺
2/25	(水)	(水)	16:00-	理事会
2/28	(土)	AM	土曜相談	栗原
3/5	(木)	15:00-	共済会情報交換会	SOS 事務所
3/8	(日)	AM~	社会保険・労務部会	
3/11	(水)	15:00-	事業推進委員会	
3/14	(土)	AM	土曜相談	中村
3/18	(水)	15:00-	研究・研修委員会	
3/18	(水)	16:00-	経営委員会	
3/19	(木)	16:00-	第4回研修会	税務、不動産 社会保険・労務 相続・遺言
3/25	(水)	16:00-	理事会	
3/28	(土)	AM	土曜相談	栗原

第194号

SOSニュース

家事調停員時代の思い出
～離婚申し立てから円満解決へ～

以下は小職が家庭裁判所の家事調停委員を務めていた頃の実際にあつたお話です。

対象となるのは40代の結婚14年目の中年のご夫婦。サラリーマンの夫にパートの妻です。

お子さんにも恵まれ、夫の仕事も順調で、夫婦関係はうまくいっていると思っていたのは夫だけでした。妻は日常の小さなことの積み重ねで夫との関係にストレスを感じ、精神的に追い詰められ、小さな子どもを連れてある日突然家を出て行き、音信不通になってしまいました。その時の夫の驚愕たるや凄まじいもので、どうしていいかわからず友人・知人を問わず手当たり次第に妻子の行方を捜しました。

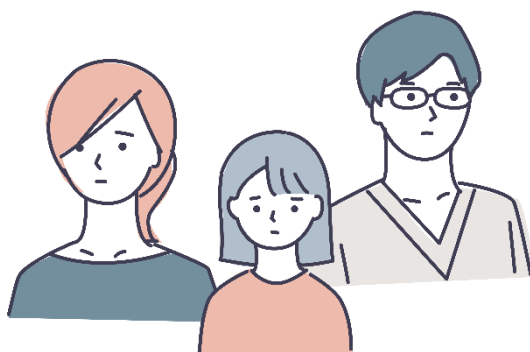
やがて、別居後すぐに妻から離婚調停が申し立てられました。妻が家を出て行き離婚を強く望んでいることについて、夫は理由も含めて全く理解できず、「なぜだ、どうしてだ？」の繰り返しでした。家裁からの期日通知によって夫は家裁に出頭しました。妻子に会いたい一心でもありましたが、この状況が理解できなかったのです。

私は家裁で双方から話を聞く内に、調停委員としてこのご夫婦は別れたらもったいないの思いを強くしました。双方の行き違いや考え方感じ方の違いをお互いが理解できるように、またお互いの誤解を解くように、調停委員として伝える言葉も慎重に選びました。

夫にしてみれば日常会話の中でごく当然と思っていた言葉遣いが、妻にとっては常に上から目線の物言いと感じており、また「ありがとう」の一言もないことなど、圧迫感の強い会話だったのです。次第に夫婦間の会話が少なくなり、何気ないことの会話ができなくなりました。

子供がインフルエンザにかかり学校に行けなくなった時にも夫は仕事のことばかりで子供には見向きもしなかったこと、いままではそれぞれの両親の墓参りを夫婦そろってしていたのをそれぞれが勝手にやるようになって、互いの結びつきが希薄になったと互いに感じたことなど、細かい話ですが様々なことが挙げられました。

離婚しかないと強く思い詰めていた妻も、新しい生活圏で（妻の住所も秘匿事項でした）の暮らしに慣れてきたことや、さらに新しい仕事や子どもの学校が決まったことで、調停の開始当初より精神的に落ち着きを取り戻してきました。双方とも不貞があつたわけでもなく、またDVなど不法なことがあつたわけでもなしで、個別に話を伺えばそれぞれが相手のことを思いやる気持ちは残っていたのです。



そしてなによりも子供の存在は大きいものでした。「離婚」は子供にとって親が考え得るより何倍もの負担・ストレスを一生与え続けることになることを調停員から慎重に双方に話をしました。決して説得という事でなく、寄り添った話の中で進めました。

子供にとって親の「離婚」は一生ついて回る大きな陰なのです。そして一度離婚を経験した家系は次の代、さらに次の次の代に離婚を続ける可能性があります。「離婚」に対するハードル意識が低いと言わざるを得ないのです。

お互いに調停外では全く連絡を取り合えなかった2人も調停委員が間を取り持つことで徐々に直接連絡を取れるようになり、遂に親子3人での面会が実現しました。別居してから1年半、再同居することになり、「約束条項」を決めて円満で調停成立となりました。

お互いが憎しみ合っていなかったことも大きい要素です。やはり「子はかすがい」ですね。私ともう1名の調停委員の息がぴったり合ったことも大きかったと思います。

一旦壊れた関係を修復するのは大変なことです。ほんのささいな言葉遣いから双方の認識の違いが生まれたり、「良かれと思ってついた嘘」が相手にとっては「裏切られた」と感じたり。

「離婚というばい菌(悪魔)」はどんなところにも、ちょっとした隙間にすりと入り込んでいきます。一度思い込むと人間は思いなおすことがなかなか難しいのです。

妻がこの問題解決には「離婚」しかないと思い込んでしまったのも厄介なところですが、やはりしかるべき第三者の話を聞いてみることも大事でしょう。SOSをご利用いただく価値はこのようなところにもあります。

間に入って調整する調停委員は少しずつ薄皮を剥ぐような慎重さが必要となります。長年の調停委員としての最後の仕事となった今回のお話は、調停委員冥利に尽きるとも思い出深いケースでした。

2026年1月

SOS総合相談グループ

家庭・教育部会、相続・遺言部会

香取 昂宏

(元東京家庭裁判所家事調停員

元NHK文化センター講師)

「ひとりで悩む前に」お気軽にご相談ください。